

住んでる地域の……

事前に調べて書き込んでおきましょう

最寄りの避難所は……



※ペット同行避難ができるか確認してください。

近くの保健所は……

名称：



住所：



電話：



その他：



※ペットとはぐれた方や動物を保護された方も、被災地行政と警察に早急に届け出をして下さい。

災害時のペットとの同行避難は環境省で推奨されています。詳細は環境省のホームページより「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」でご確認下さい。

お住まいの地域に「ペット同行避難対策」のガイドラインがあるかどうか、最寄りの自治体にお問い合わせください(保健所や環境衛生課など管轄は各自治体により異なります)。

災害時にはほとんどの愛護団体が現地動物救護活動を懸命に行われますが、中には心ない人が動物愛護団体になりすまし、寄付金や募金を募るトラブルが発生しています。寄付や募金をされる時や、動物を預けられる時、また何か依頼される時には充分にご注意ください。

避難命令が出た時は「すぐに家に戻れる」と思わずにペット同伴で避難してください。たくさんの被災者の方がすぐに戻れるだろうとペットを家に残したまま、ペットとはぐれています。

①

●お役立ちサイト

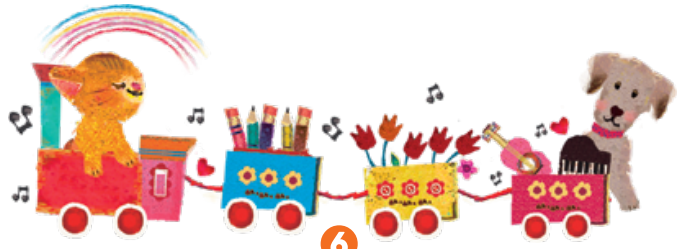
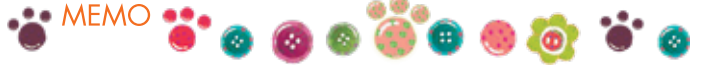
[環境省:収容動物データ検索]

<https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/shuyo/>

オンラインで保健所に収容された動物の検索が出来るサイトです。ネット環境がない時は遠方の家族や友達に探してもらうことが出来ます。



※このサイトは各自自治体が任意で登録されています。登録をされてない自治体や猫の情報を公開していない自治体もありますので、事前にご確認下さい。



②

「我が家の”こ”」です

名前：

年齢：

性別：

特徴(種、色、柄、サイズ)：

Rマイクロチップ番号：

獣医さん：

その他(持病や常備薬、2匹目の”こ”の情報)：

イラスト: A collection of colorful icons including a cross, pills, a stethoscope, and various buttons.

⑤

【注意】避難中や屋外では、「心配だから」とキッチンやトイレ、お風呂などペットの様子を見たり、見かけが重なった場合は、見失った場所(工サヤ水、寝床を置いて帰る)を避け、避難所に入り込んでください。

●犬に近づくと時のボーン

- 犬は飼い主が近づくと警戒して吠えたり、噛んだりします。その時は決して近づかず、逃げてください。
- 犬は逃げようとする時、尻尾を振り回したり、吠えたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。
- 犬は逃げようとする時、尻尾を振り回したり、吠えたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。

●猫に近づくと時のボーン

- 猫は逃げようとする時、尻尾をフリフリ回したり、鳴いたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。
- 猫は逃げようとする時、尻尾をフリフリ回したり、鳴いたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。
- 猫は逃げようとする時、尻尾をフリフリ回したり、鳴いたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。

以下はボーンは自身のペットと比較的救助が簡単な時の参考としてください。動物の捕獲には専門知識や道具が必要になりますので、経験者や専門家に任せ、人命最優先で避難していただき、大声や高い声は動物を動揺させる可能性があります。いかなる場合でも落ち着いた態度で接してください。

犬に近づくと時のボーン

犬は逃げようとする時、尻尾を振り回したり、吠えたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。

猫に近づくと時のボーン

猫は逃げようとする時、尻尾をフリフリ回したり、鳴いたり、噛んだり、蹴ったり、蹴ったりします。その時は決して近づかず、逃げてください。